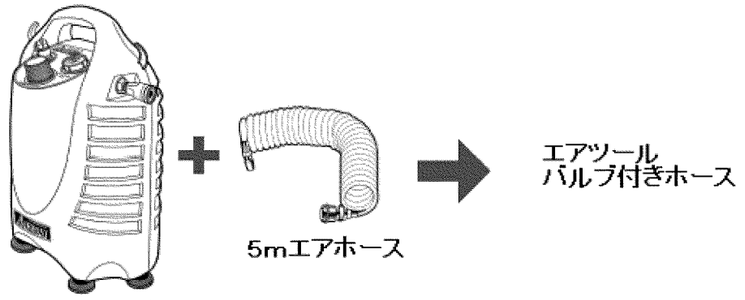
コンプレッサと気圧リフトの接続

コンプレッサを、気圧アッパーのバルブ付きホースを含むエアツールと接続する場合は、**必ずコンプレッサに付属している「5mエアホース」を接続した後にエアツールを接続してください。**

コンプレッサ本体のメスカプラは、一般エアツールのカプラと互換性が無く、エアが漏れることが有ります。

「5mエアホース」の先端のメスカプラは一般エアツールのカプラと接続ができます。



気圧アッパーへの使用

気圧アッパーの取扱説明書をよく読んでから使用してください。

「本機は DIY 用（一般家庭用）機種なので業務用には推奨できません。」

この文章の「業務用」とは、主に工場配管用の連続使用の作業のことを言います。

気圧アッパーでの使用は「業務用」に該当しません。

保証書

本コンプレッサに不具合があった場合は、お買い上げになりました販売店、弊社営業所またはお客様相談センターにご連絡ください。

●お客様メモ

後日のために記入しておいてください。
お問合せや部品のご用命の際にお役に立ちます。

製造番号:
購入年月日:　　年　　月
お買い求めの販売店:

Asada
アサダ株式会社

本　社　名古屋市北区上飯田西町 3-60
TEL(052)911-7165　E-mail:sales@asada.co.jp
支　店／東京・名古屋・大阪
営　業　所／札幌・仙台・さいたま・横浜・広島・福岡
http://www.asada.co.jp

海外事業所
アサダ・タイランド社　（バ ン コ ク）
台湾浅田股份有限公司　（台　　北）
アサダ・アーロンコ マシナリー社（クアラルンプール）
アサダ・ベトナム社　（ホ ー チ ミ ン）
上海浅田進出口有限公司　（上　　海）
アサダトレーディング USA（オレゴン州・ユージン）

工　場
犬山工場　（愛知県・犬山市）
第一精工株式会社　（松 阪 市）
アサダ・マシナリー社（バンコク）

お客様相談センター　0120-114510（イイシゴト）〈受付時間〉AM9：00～12：00 PM13：00～17：00（土・日・祝日は除く）

PRINT No. 120100A

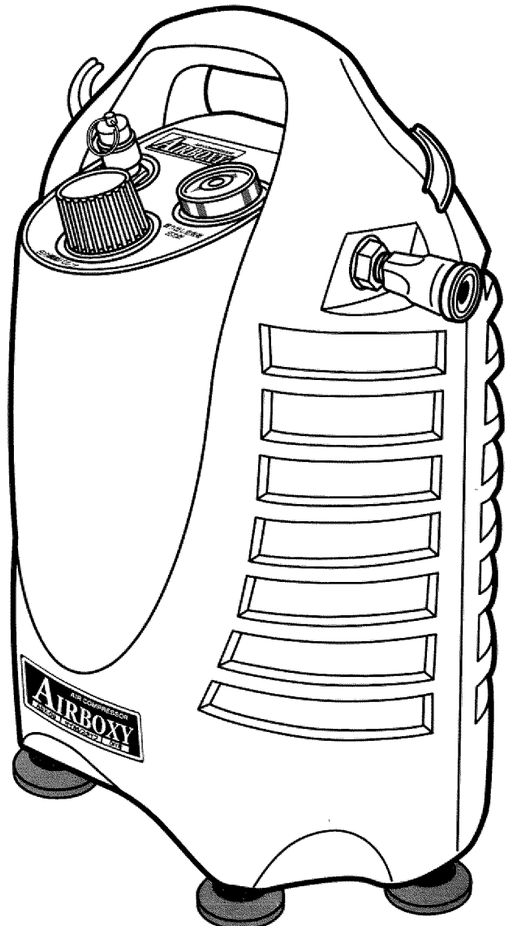
AIR COMPRESSOR

AIRBOXY

ABX-09　オイルレスタイプ　DIY用

エアー コンプレッサー〈エアボクシー〉オイルレスタイプ

取扱説明書



このたびは エアーコンプレッサー〈エアボクシー〉オイルレスタイプ ABX−09 をお買い上げいただきありがとうございます。この『取扱説明書』をご使用前に必ずよくお読みいただき、正しくお使い下さい。

この取扱説明書の中に表示してあります絵記号は、あなたや他の人々への危害や損害を未然に防止するための安全上の注意が記載してありますので、必ずお守り下さい。

※改良のため外観、仕様などを予告なく変更することがありますのでご了承下さい。

ASAHIPEN CORP.

目　次

●用途と特長 ……1
●正しく安全にお使いいただくために ……1
1.製品仕様 ……1
2.安全上の注意 ……2
3.取扱上の注意 ……2
4.製品各部の名称と働き ……3.4
5.使用方法 ……5
6.日常の点検方法 ……5
7.異常発生時の原因と処置 ……6

用途と特長

●メンテナンスフリーのオイルレス方式で、オイルを入れる必要はありません。
●エアーダスター、各種空気入れ（カータイヤ、子供用プール、浮き輪など）、重力式小型スプレーガン（ノズル口径1.5mm以上のものや吸上式スプレーガンには適しません）、エアーブラシなどの幅広い用途に使用できます。
●本体に圧力計と圧力調節バルブが付いていますので、用途に合わせて圧力が高精度に調節できます。
●自動圧力スイッチにて継続運転し、空気タンクの圧力を0.78～0.59MPa（8～6kgf/cm²）の範囲に制御します。
●空気吐出量の関係で使用できないエアー工具があります。ご使用になられる工具の空気使用量、所要コンプレッサー空気吐出量をご確認下さい。

正しく安全にお使いいただくために

●絵表示について

この取扱説明書及び製品での表示は、正しく安全に製品をお使いいただき、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、いろいろな絵表示を使用しています。絵表示の意味は次のようになっています。
内容を理解してから本文をお読み下さい。

⚠警告 この表示を無視した取扱いをすると、人が死亡したり、重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

⚠注意 この表示を無視した取扱いをすると、人が障害を負う可能性が想定される内容及び物的損害の発生が想定される内容を示しています。

●絵表示

破裂注意

必ず実行

火気注意

禁　止

感電注意

高温注意

火災注意

1. 製品仕様

※本機は、DIY用（一般家庭用）機種なので業務用には推奨できません。

電圧 AC （V）		100		空気タンク容量（ℓ）	1.2
周 波 数 （Hz）		50	60	エアー取り出し口	カプラ（ソケット）
消費電力 （W）		840	900	電源コード（m）	1.8
空気吐出量（ℓ/min）	at0.3MPa	63	71	寸法：幅×奥行×高（mm）	338×235×445
	at0.6MPa	27	31	重量（kg）	6.5
モーター停止圧力（MPa）		0.78 [8kgf/cm²]		方　式	オイルレスピストン
モーター復帰圧力（MPa）		0.59 [6kgf/cm²]		付属品	5mエアーホース（カプラ・プラグ付き）
安全弁作動圧力（MPa）		0.88 [9kgf/cm²]			エアーダスター・カータイヤ空気入れ・空気入れ（子供用プール・浮き輪など）

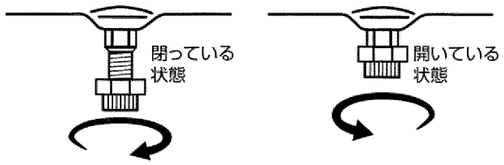
※（1MPa=10.2kgf/cm²）

7. 異常発生時の原因と処置

	原　因	処置・説明		原　因	処置・説明
(1) モーターが作動しない	●ヒューズがとぶブレーカーがおりる。	ヒューズ、ブレーカーが作動していないか調べて、他に電気製品を使用していれば使用をやめる。ヒューズ、ブレーカーの定格を調べて入れ直す。	(2) 安全弁が作動する	●モーター停止圧力がずれている。	修理依頼。
				●安全弁の故障（安全弁の作動圧力がずれている）。	安全弁の修理依頼（交換）。
	●モーターに内蔵されている保護装置がはたらいている。	まずスイッチをOFFにして電源プラグを抜く。 他に電気製品を使用していれば使用をやめる。 延長コード使用の場合、取扱上の注意に記載のコードを使用する。コードを巻いたり束ねて使用しているときは伸ばして使用する。 上記のことを確認し、約5分間たってから再び電源プラグを差し込み、スイッチを入れて下さい。	(3) 空気もれ	●安全弁よりエアーがもれている。	安全弁のリングを手で引っぱって、元の位置に戻す。それでもまだもれるようであれば修理依頼（交換）。
				●ドレンよりもれている。	ドレンを締め直す。
	●空気タンクの圧力が圧力スイッチの復帰圧力以上である。	これは異常ではありません。圧力が復帰圧力より低くなれば自動的にモーターは作動します。	(4) 設定圧力よりエアー圧力が低い	●空気使用量が多すぎる。	コンプレッサーの空気吐出能力以上に使われているためです。空気の流量をしぼれば圧力は上がります。
				●各部よりの空気もれ。	空気のもれがないか調べる。［前項（3）参照］
	●電源プラグがコンセントにきちっと入っていない。	コンセントにしっかりと入れ直して下さい。	(5) 異常な音や振動がある	●各部取り付けビスがゆるんでいる。	ネジのゆるみを調べ、締め直す。 それでも異常な音や振動があれば修理依頼。

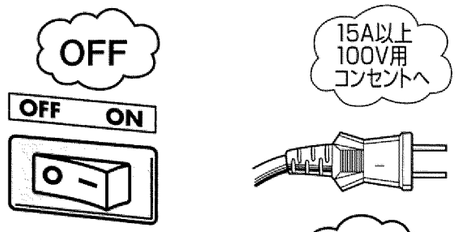
5. 使用方法

1 ドレンが閉まっているか確認して下さい。

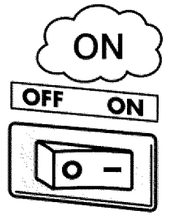


※ドレンネジはコンプレッサーからはずれません。

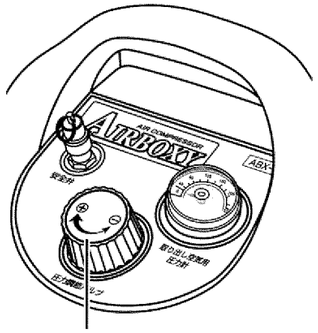
2 ON-OFFスイッチがOFFになっているか確認し、電源プラグを定格15A以上の100V用コンセントに差し込んで下さい。

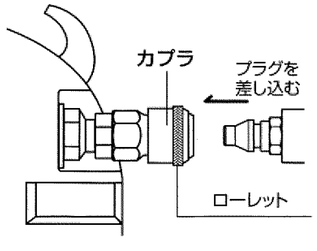


3 ON-OFFスイッチをONにすればコンプレッサーが動き出します。このONの位置でコンプレッサーは自動的にON-OFF運転します。

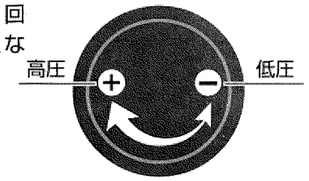


4 圧力調節バルブを左(㊀方向)に回し、取り出し空気圧力計が0MPaになるように調節して下さい。
その後、エアー工具をホースに取り付けてからホースをコンプレッサーに接続して下さい。

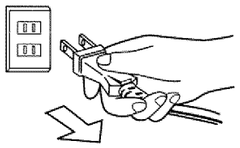




5 圧力調節バルブで取り出し空気用圧力計を見ながら所定の圧力に合わせて下さい。右(㊉方向)に回せば圧力は高くなり、左(㊀方向)に回せば圧力は低くなります。

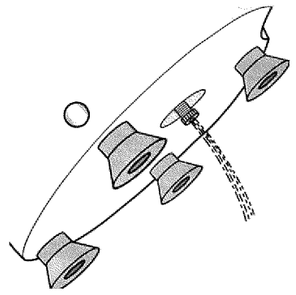


6 使用後は、ON-OFFスイッチをOFFにし、電源プラグをコンセントから抜いて下さい。



※ドレンを回す時は、コンプレッサーの一部を持ち上げて回して下さい。その際に、抜けた圧縮空気が顔等に当たらないように注意して下さい。

その後、ドレンを開けてタンク内の圧縮空気と凝縮水を抜いて下さい。



※ドレンネジはコンプレッサーからはずれません。

6. 日常の点検方法

必ずタンク内の圧縮空気を抜き、電源プラグはコンセントから抜いた状態で行って下さい。

日常点検

① 空気タンクの空気及び凝縮水をドレンより抜く。
② 電源コード、プラグの点検。
③ 異常な音や振動の点検。
④ エアーもれの点検。
⑤ 安全弁の点検。(リングを引っ張って動くかどうか)

2. 安全上の注意 使用する前に全ての説明を読み、よく理解して安全にお使い下さい。

⚠警告

必ず実行 ●製品の手入れをするときは、必ず電源コードを抜き、コンプレッサー内の圧縮空気を抜いてから行って下さい。

感電注意 ●コンプレッサーは電気製品ですので、雨や水に濡れる場所では使用しないで下さい。
故障や感電の恐れがあります。

必ず実行 ●ホースやエアー工具の脱着は、取り出し空気圧力を0MPaに調節するなどして、圧力がかからないような状態にし、ホース等をしっかり持って行って下さい。
内圧の反動でホースが飛び跳ねることがあります。

必ず実行 ●各種のエアー工具を使用するときは、その工具の取扱説明書をよく読み、使用圧力範囲内に圧力を設定してから使用して下さい。必要以上の圧力を加えると故障や事故の原因になります。

禁 止 ●コンプレッサーは分解しないで下さい。
故障や感電の原因になります。

禁 止 ●圧縮空気は、人間やペット等の動物の呼吸用及び水槽の送気用などには使用できません。

火気注意 ●コンプレッサーは火気が禁じられた場所では使用しないで下さい。
モーターの接点により引火する恐れがあります。

破裂注意 ●空気タンクを改造したり、設定を変更したり、安全弁をはずしたりしないで下さい。
空気タンクが破裂する恐れがあります。

破裂注意 ●コンプレッサー使用後は、毎回必ず空気タンクの空気及び凝縮水をドレンから抜いて下さい。
空気タンク内が錆びて破裂する恐れがあります。

火災注意 感電注意 ●交流100V以外では使用しないで下さい。また、痛んだコードやゆるいプラグ、コンセントは使用しないで下さい。
火災、感電の恐れがあります。

⚠注意

高温注意 ●コンプレッサーの始動後、まもなくカバーが熱くなりますので、注意して下さい。

●コンプレッサーは、幼児の手が届かない、換気がよく湿気やホコリの少ない場所に設置して下さい。また、壁から30cm以上離してコンプレッサーからの熱を逃がすようにして下さい。コンプレッサーの放熱をさまたげるおおいやダンボール等をかぶせないで下さい。

必ず実行 ●塗料や研磨剤等をスプレーする場合は、作業中に直接吸い込まないようにマスクをつけ、メガネやゴーグル等で目を保護し、換気のよい場所で行って下さい。
また、スプレーするものの容器に表示された注意事項をよく読んでから行って下さい。
●使用するエアー工具に応じてゴーグルや手袋などの適切な保護具を着用して下さい。

3. 取扱上の注意 DIY用としてお使い下さい。

1. このコンプレッサーはオイルレス方式ですので注油の必要はありません。
2. コンプレッサーは安定するところに置いて下さい。又、落としたり、強い衝撃を与えないで下さい。
3. 発電機での使用はしないで下さい。
4. 電源からのたこ足配線は避け、必ず定格15A以上100V用コンセントから直接とって下さい。コンセントと作業場が遠い場合は、エアーホースを長くして下さい。(コードを延長するよりも、エアーホースを長くする方が効率的です。)どうしても延長コードが必要な場合は定格15A以上、断面積2.0㎟以上、長さ10m以下のコード、または定格15A以上、断面積3.5㎟以上、長さ20m以下のコードを全て伸ばした状態で使用して下さい。巻いたまま使用したり、細いコードのものは、電圧が下がり、コンプレッサーが始動しない場合があります。
5. このコンプレッサーは高出力で特にモーターの始動、再始動の際には多くの電気が必要となります。コンプレッサーを接続するコンセントと同じ屋内配線ブレーカーにつながるコンセントで他の電気製品が使用されている場合は、コンプレッサーが始動しないことがありますので、他の電気製品の使用を中止してからコンプレッサーのスイッチを入れて下さい。 このコンプレッサーは電圧降下等により電圧が90V以下になりますと始動しない場合があります。
6. ご使用に際し周囲に迷惑をかけないように注意して下さい。騒音防止規制は各都道府県条例で定められています。状況に応じて遮音壁を設けるなどして下さい。
7. ゴム足がプラスチックや塗装面と長時間接触すると、くっつくことがありますので注意して下さい。

4. 製品各部の名称と働き

取り出し空気用圧力計

圧力調節バルブで設定した取り出し空気の圧力を示します。

安全弁

空気タンクの圧力が規定圧力以上に高くなれば作動し、コンプレッサーを保護します。
ご使用前にリングを引っ張り、動くかどうか確認して下さい。

ハンドル

コンプレッサーを持ち運ぶ際に使用します。

ON-OFFスイッチ　※本体裏側

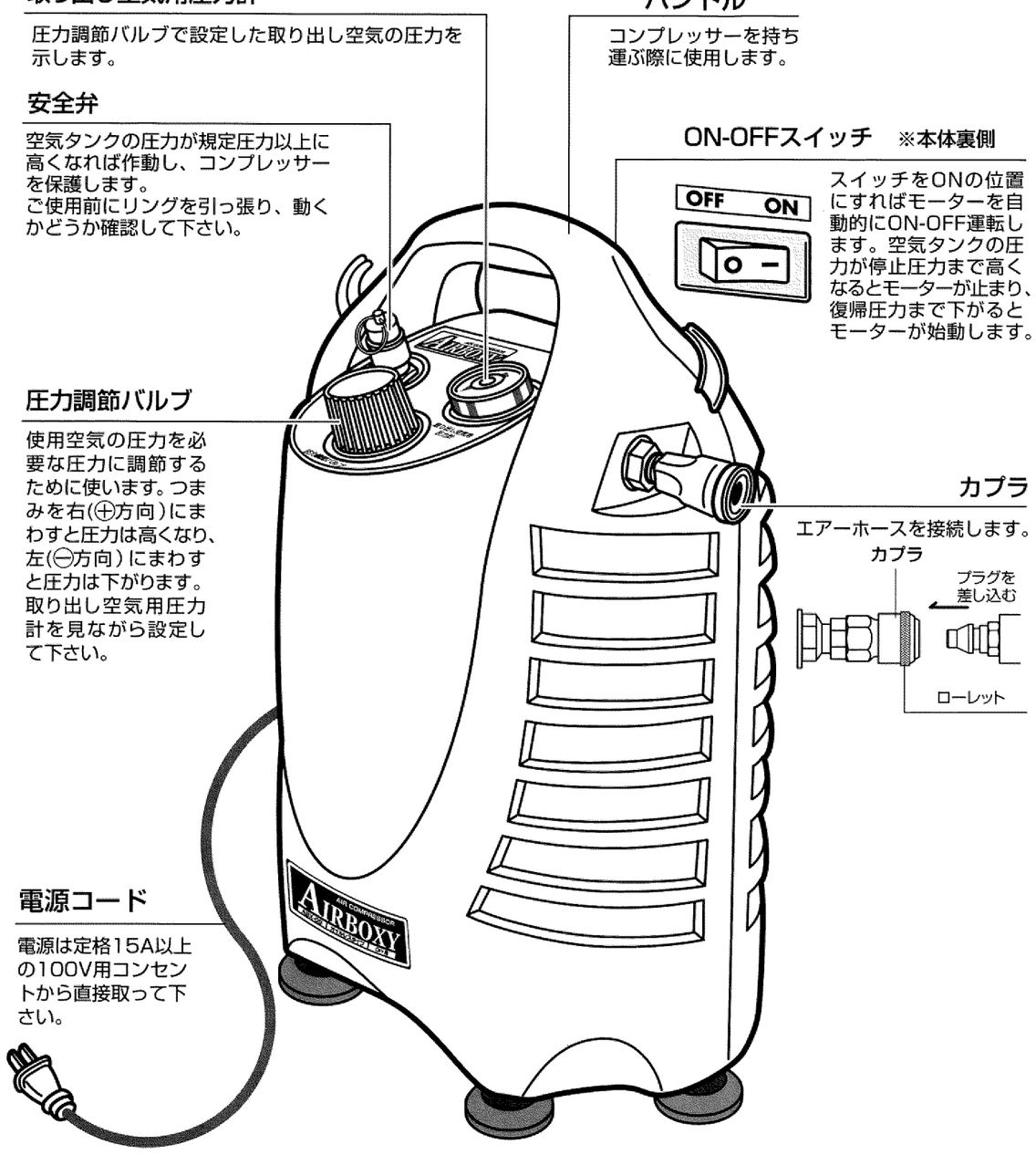
スイッチをONの位置にすればモーターを自動的にON-OFF運転します。空気タンクの圧力が停止圧力まで高くなるとモーターが止まり、復帰圧力まで下がるとモーターが始動します。

圧力調節バルブ

使用空気の圧力を必要な圧力に調節するために使います。つまみを右(⊕方向)にまわすと圧力は高くなり、左(⊖方向)にまわすと圧力は下がります。取り出し空気用圧力計を見ながら設定して下さい。

カプラ

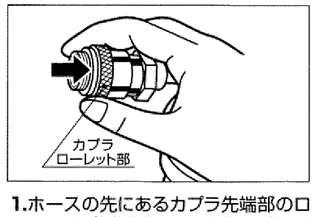
エアーホースを接続します。



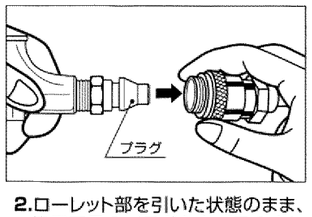
電源コード

電源は定格15A以上の100V用コンセントから直接取って下さい。

■エアーホースと各工具の接続方法

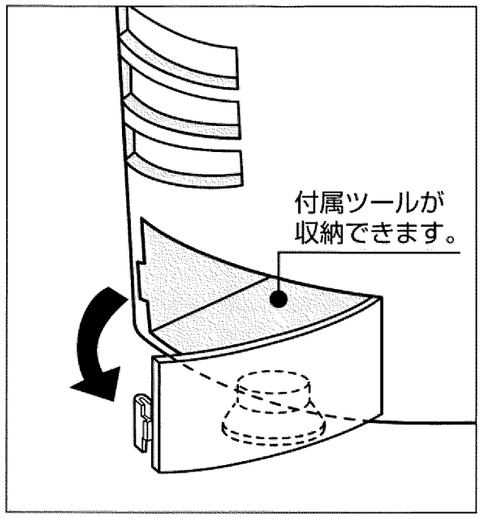


1.ホースの先にあるカプラ先端部のローレット部分を矢印の方向へ引いて下さい。

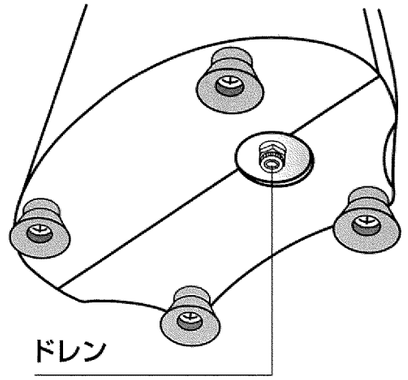


2.ローレット部を引いた状態のまま、使用工具のプラグをカプラの中に押しこんで下さい。

■付属品収納スペース



■製品底部



空気タンクにたまった空気及び凝縮水を抜くことができます。
使用後は、毎回必ず抜いて下さい。
※ドレンネジはコンプレッサーからはずれません。

■圧力調節バルブ使用の目安

圧力(MPa)		用途・エアー工具
低圧力↔高圧力	0.1	子供用プール、ゴムボート等の空気入れ
	0.2	エアーブラシ、カータイヤ空気入れ
	0.3	重力式小型スプレーガン、薬剤スプレー
	0.4	重力式小型スプレーガン、エアーダスター
	0.5	自転車空気入れ
	0.6	フィルター等掃除
	0.7~0.78	エアーダスター

注1) 上記の圧力は一応の目安です。実際には使用する工具の使用圧力に合わせてご使用下さい。
注2) 空気の吐出量の関係で使用できない工具があります。

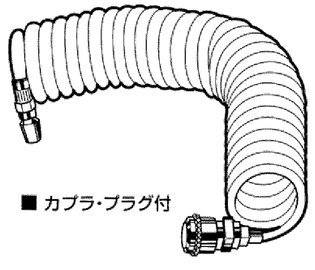
⚠注意

モーターと電源

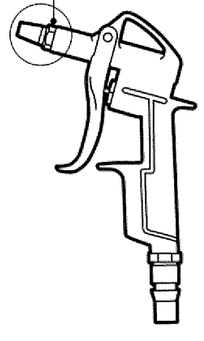
モーターには、保護装置が内臓されています。
電圧降下が大きかったり、モーターが異常に加熱した場合、モーター保護のために自動的にモーターが停止します。この場合、スイッチをOFFにして電源プラグを抜いて下さい。モーターが冷えるのを待って（約5分）電源プラグを差し込み、スイッチをONにすれば再始動します。
頻繁に停止する場合は、コンセントの電圧が低下していないか、たこ足配線していないか、延長コードが取扱上の注意に記載のものか、他に電気製品を使用していないかご確認下さい。

付属品

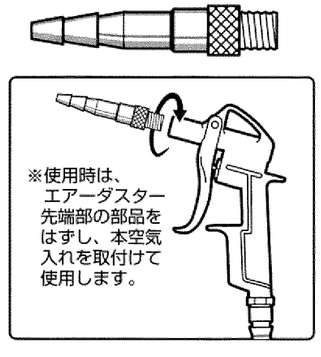
5mエアーホース



エアーダスター
先端部(ネジ止め固定)



子供用プール・浮き輪などの空気入れ



カータイヤ空気入れ